

無料 法律相談 (労働相談も受付ます)

とき 5月15日(水) 午後1時~4時
6月12日(水)

ところ 中央公民館(予定) (部屋は1F入口案内板に掲示)

主催・連絡先 日本共産党船橋市議団 ☎047(436)3030

弁護士と議員が相談を受けます 労働相談も受けています



あなたもぜひお読みください

赤旗 日刊 3,497円 日曜版 930円

日本共産党船橋市議団ニュース 2024年5-6月 No.242

日本共産党船橋市委員会 船橋市二和東6-41-20 TEL.047(440)5240 市議団控室【船橋市役所内】 TEL.047(436)3030 FAX.047(420)7201

メディアカルタウン構想 海老川上流地区開発優先でいいのか？

船橋市の予算

船橋市議会は3月22日、2024年度一般会計予算案2352億円など市長提出の56議案と諮問2件を、賛成多数で可決しました。一般会計には市立学校の体育館へのエアコン設置など前向きな内容もありますが、市民に打撃を与える国民健康保険料・介護保険料の引き上げ、巨額の浪費を生む海老川上流地区開発費が含まれます。日本共産党は一般会計予算案に対し同開発への支出削減、国保・介護保険料の引き上げ中止、学校給食無償化などを含む組み換え動議を提出し、市長案に反対しました。また日本共産党は、「パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な人道的休戦を求める決議」など、国への決議や意見書を3本提案しました。前議会で採択された新日本婦人の会による「国の責任で小中学校給食費の無償化を求める意見書」提出の陳情」をもとに審議された意見書は、全会一致で可決されました。

相次ぐ社会保険料引き上げ 大型開発見直し 財源確保を

市議会は3月22日、国民健康保険料(国保料)と65歳以上の介護保険料の引き上げを賛成多数で可決しました。日本共産党と無所属2名が反対し、民主1名が

船橋再発見 ケヤキの木、葛羅の井



葛羅の井は1965年に船橋市の指定文化財に指定されました。「葛飾明神御手洗の井」とも呼ばれ、鎌倉時代から名泉とされ、かつては水脈が竜宮界まで通じていたと言われていました。井戸への入り口には、市の名木10選に選ばれた大きなケヤキの木がそびえ、静かに佇んでいます。

2024年度 予算の組み換えを提案しました

主な内容は以下の通り(100万円未満は四捨五入)

◆歳出の削減、歳入増

大企業(資本金10億円以上)の法人市民税を引き上げる	1億2800万円
ため込んでいる財源調整基金の取り崩し	61億7700万円
東葉高速新駅整備事業費は支出しない	2億300万円
海老川上流地区の区画整理費は支出しない	19億400万円
救急ステーション移転(海老川上流)の中止	1億3600万円

◆予算に追加するもの

小中学校の給食費を無償化する	23億6800万円
公民館使用料を無料にする	8200万円
学校保険の保護者負担をやめる	2000万円
国民健康保険料の引き上げをやめる	5億8400万円
介護保険料の引き上げをやめる	23億円
特別養護老人ホーム(定員100人)1か所増設	4億5000万円
高齢者補聴器助成金を10万円に制度を拡大	5300万円
子ども医療費無料化(300円の負担なくす)	4億1700万円
認可保育園(定員100人)3園増設	3億5900万円
母子家庭等高校生修学援助金の復活(月9千円)	3200万円
70才以上にシルバーパスの発行(年間1人5千円分)	5億7000万円
高校生通学定期支援(年間7万円を超えた定期代補助、5万円限度)	1億円

段階)を月額5400円から6600円に増やし、逆進性を一層高めます。加えて後期高齢者医療保険料も引き上げられます。均等割を400円、所得割を0.72%上げ、一人当たり年間4152円の

負担増です。日本共産党は反対しました。物価高騰のもと、本来は保険料の引き下げこそ必要です。巨額の大型開発の見直しなどで財源を確保すべきです。



船橋市地区別防災カルテ

震災対策の強化を求める

船橋市は地震の被害想定を行い、市内24地区ごとに『地区別防災カルテ』をつくっています。地震の揺れや家屋の倒壊、火災の被害が危険度別に色分けされた地図と、各地区の地域課題が記載されています。市民が災害に備えるための重要な情報ですが、市は水害ハザードマップのよう

また避難所などの備品や備蓄の見直しと、特に女性の視点を活かした防災計画の見直しのため、女性職員による防災プロジェクトチームの設置を提案しました。

日本共産党市委員会

佐川 長 (たける) 若松2-7-5-402 ☎407-1315 党千葉4区国政対策委員長

坂井 洋介 高根台7-14-4-1 ☎404-2039 党千葉14区国政対策委員長

松崎 さち 西船2-12-8-13-B ☎432-9317 文教委員 民生委員推薦会委員 四市複合事務組合議員

神子そよ子 咲が丘4-12-8 ☎769-7271 健康福祉委員会副委員長 広報委員 消防委員会委員

かなみつ理恵 前原東2-16-3 ☎473-0678(事) 市民環境経済委員 議員倶楽部委員

金沢 和子 夏見1-13-32-705 ☎422-5278 議会運営委員 建設委員 予算決算委員会副理事長 都市計画審議会委員

岩井 友子 丸山4-22-13 ☎438-8647 会派代表委員 会総務委員 青少年問題協議会委員

市議会議員

丸山 慎一 本町7-21-6-709 ☎424-6347

県議会議員

▼海老川上流地区開発（メディカルタウン構想）に関わる船橋市の支出予定額

事業	当初	現在	備考
医療センター建て替え	約437億円	約888億円	国からの地方交付税179億円（見込み）含む。一般会計と医療センター会計の利子を加えた合計額
土地区画整理事業	約43億円	約62億円	市が負担する約56億円の利子を加えた額
新駅建設	約50億円	約82億円	国からの16億円の補助（見込み）含む。総事業費に利子を加えた額
合計	約530億円	約1032億円	

船橋市が進める海老川上流地区開発には、一般会計などから計1032億円が支出されます。事業費の膨張は、福祉の削減や公共料金の引き上げを加速化させかねません。日本共産党は事業中止を含めた見直しを求めましたが、市は「必要な事業だ。後年度の影響や全体のバランスは考える」と答えるのみでした。

**必要なら、いくらでも出す？
区画整理事業に、制限なし！**

千葉県医師連盟船橋支部は3月26日、市議会議長に「船橋市立医療センター建て替えに関する要望書」を提出し、建替後の医療センターについて、▽病床稼働率見通しが過大、▽オール個室化による看護師の困り込みで、民間施設の人材不足が深刻化、▽液状化による病院へのアクセス等に懸念を表明しています。

「メディカルタウン構想を考える市民連絡会」は3月27日、同構想見直しと医療センター用地費の支払い停止を求める請願署名5123筆を船橋市に提出。住民監査請求も行いました。

会計年度任用職員の待遇改善を

船橋市には現在約4500人（教育委員会・医療センター含む）の会計年度任用職員という非正規労働者が働いています。このうち86%が女性です。同職員は市役所本庁舎をはじめ公民館、保育園、放課後ルームなど様々な職場に配置されています。今議会では、新年度から正規職員と同様の勤勉手当（ボーナス）を支給する

条例改正が行われました。しかし、まだ正規職員と待遇に大きな差があります。昨年末、市は正規職員の給与を昨年4月にさかのぼり増額改定しましたが、会計年度任用職員はさかのぼらず今年1月からの増額改定でした。国から財源も交付され、同職員の給与改定を正規職員と同様に扱うよう通知も受けながら、不公平な扱いは許せません。

公共施設への生理用品設置

全国的に「生理の貧困」対策が課題となっていています。多くの自治体が無料の生理用品を学校や公民館、図書館といった公共施設に配置する中、取り組みが遅れていた船橋市でもようやく今年度から配置されます。すでに市立小中高校のト

**放課後ルーム・保育園
抜本的な待機児童対策を!!**

2023年度、船橋市の放課後ルーム待機児童数は、全国でワースト1位という深刻な事態となりました。市は何とかその汚名を返上しようと、「放課後ルーム待機児童解消プラン」を策定しました。しかしその中身は、新たな整備を行わずに、学校の特別教室を

間借りしたり、机上だけの計算で受け入れ人数を増やし、待機児童数を減らそうとするなど、現場の状況を全く無視するようなものでした。同様に、保育園の待機児童数も増えています。2月時点の一時判定では、いわゆる「保育園落ちた」と言

われる不認定が、昨年の1137人から1272人へと、135人も増加しています。園によっては、保育士不足による定員減も見られ、保育士の確保、公立保育園の増設など、根本的な対策が必要です。今後も待機児童対策について、引き続き力を尽くします。



ある人の人権を尊重するためにも、配置場所を増やすように今後も市に求めていきます。
◀トイレの個室に置かれたナプキン

市民の皆さんと一緒に実現しました

- 2024年度予算で決まった嬉しいものの一部です。
- 下水道料金の値上げの先送り
 - 第1子が就学しても、第2子以降の保育料を軽減
 - 小学校・特別支援学校の体育館へのエアコン設置を予算化
 - 不登校児童・生徒のために校内教育支援センターを全小・中学校に設置
 - 特別支援学級の増設（知的障害／小栗原小・丸山小。自閉・情緒障害／法典西小・薬円台南小・御滝中・七林中）
 - 带状疱疹ワクチン接種に補助金（50才以上。生ワクチン2,000円×1回または不活化ワクチン5,000円×2回）
 - 高齢者補聴器助成の上限額が2万円⇒3万円に
 - 介護用品支給の上限額6,600円⇒8,900円に
 - 木造住宅の耐震改修助成の上限額が70万円⇒100万円に（助成率4／5）
 - 高野台地域で期日前投票所への循環バスを運行
 - JR津田沼駅北口のエレベーター設置が具体化

3月の船橋市議会 意見書（発議案）・主な陳情への態度

内容	結果	議員										
		共産	民主	公明	結	清風	飛翔	市政	は	三	か	佐
議案	令和6年度船橋市一般会計予算	×	○:8 ×:3	○	○	○	○	○	×	○	○	○
意見書（発議案）	パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な人道的休戦を求める決議（日本共産党提出）	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×
	企業・団体献金の全面禁止及び政党助成金の廃止を求める意見書（日本共産党提出）	○	○:4 ×:7	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	介護保険制度改悪の中止を求める意見書（日本共産党提出）	○	○:9 ×:2	×	×	×	×	×	×	○	×	×
小中学校給食費の無償化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主な陳情・請願	「東葉高速鉄道の運賃値下げを求める」陳情書	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×
	メディカルタウン構想に関する公開討論会の申し入れに市長が応じるよう求める陳情	不採択	○	○:6 ×:5	×	×	×	×	×	○	×	×
	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	不採択	○	○:4 ×:7	×	×	×	×	×	○	×	×

▼議案等に対する各議員の賛否についてはこちら



（船橋市議会HP内PDF）

共産 日本共産党（5人）、市民民主連合（11人）、公明 公明党（10人）、結 結（7人）、清風 清風会（5人）、飛翔 飛翔（1人）
欠席のため3人、市政 市政会（議長を除く3人）、無所属（4人）は、三・か・佐 議員の頭文字
【○ 賛成 × 反対】